

「2学期から特別支援学級へ」と 告げられてからの親の努力

大人の接し方が

変われば

子どもは伸びる

【幼児期】

「自閉症」「注意欠陥・多動性障害・ADHD」と診断。保育園では立ち歩き、暴言、友だちへのパンチなど。

【小学校入学】

ひらがなの読みさえあやふや。ほとんど書けない状態で普通学級に入学。1学期終わりに特別支援学級へ行くよう伝えられる。

【そして、現在（大学3年生）】

入学前に高校の推薦と論文・面接に合格して、返済不要の給付型奨学金を取得。自炊しながら、リモート授業が多いなかしっかり受講し、確実に単位を取るいっぽう、就職向けアルバイトにも精を出す

【中学校生活】

中学入学後、なかなか成績が上がらない状況に「やればできる」という気持ちで基本学習を徹底。3年時、努力が実り、英語・数学などで「5」の評価。第一志望の公立高校をめざし合格。

【1年の夏休みから】

「どうにかしなくては」と思った母親（保育士）は夏休みの間、学習を通して成長を促す指導に接し、家庭での取り組みを開始。2学期を迎え、「姿勢が正しく、授業態度がまったく違う。何か始めましたか?」と担任が驚く。

発達障害に対する効果的な教育・療育について考えましょう

*2018年の第9回・第10回で報告された成長記録のその後を追います

連続セミナー 第24回

実例から知る、「発達の遅れ」が
気になる子どもの教え方

後援

内閣府 文部科学省 厚生労働省 埼玉県
さいたま市、川口市、埼玉県教育委員会、川口市教育
委員会、蕨市教育委員会、草加市教育委員会、越谷
市教育委員会、北区教育委員会、豊島区教育委員会、
足立区教育委員会、荒川区教育委員会、埼玉県社会
福祉協議会、川口市社会福祉協議会
埼玉県医師会、埼玉県看護協会

2021年度日本郵便年賀寄付金
助成事業

開催日時／12月18日（土）9:30～11:45（受付開始 9:15～）

会場／川口総合文化センター・リリア 11階大・中会議室
（JR川口駅西口すぐ）

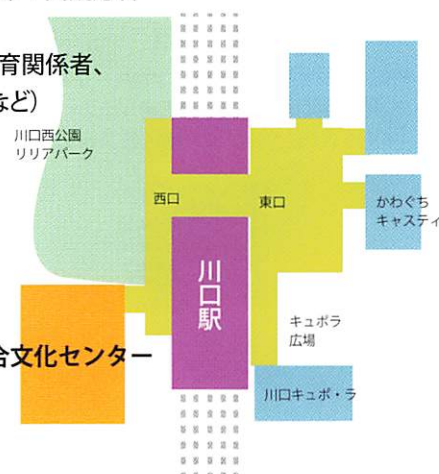
プログラム／（対談形式）

体験発表（大学3年生の母親 Mさん）＋
進行・解説（河野俊一さん）＋質疑応答

定員／60名

（対象＝保護者、教育・療育関係者、
医療・福祉関係者、市民など）

参加費／1,000円（資料代等）



お話
(体験発表)

大学3年生／男性の母親

幼児期のMくんは攻撃的で多動。奇声をあげたり、暴言を吐くこともしばしば。「この子のペースに合わせて」という考え方の療育に通いました。ひらがな・数字を書けない状態で、専門家から「3歳レベル」と言われながらも、普通学級に入学。しかし、学校から個人面談の場で「できないこと」を並べられ、授業についていけない彼の状態を理由に「2学期から特別支援学級へ」と通告。課題と対策について具体的に教えてくれたのがエルベテーク。教室と家庭で「応じる姿勢」を意識した接し方・教え方を優先させてきました。「(学校の)どの先生が見ても『信じられない』」というお話をいただくほどです。かつての大変な子育てが嘘のように言動が少しずつ変わり、いまでは穏やかな性格を獲得し、物事に積極的に取り組むまでに成長しました。



第23回セミナーの様子(2021年9月25日 川口総合文化センター・リリア)

進行と
質疑応答

河野俊一さん

(エルベテーク代表 / 医療法人エルベ理事)

1996年、民間の教育機関エルベテーク設立。発達の遅れと課題をもつ子どものためのコースも開設し、現在に至る(埼玉／大阪／アメリカ)。

著書に『発達障害の「教える難しさ」を乗り越える』『自閉症児の学ぶ力をひき出す』(いずれも日本評論社)、『誤解だらけの「発達障害」』『子どもの困った! 行動がみるみる直るゴールデンルール』(いずれも新潮社)など。2017年11月～2018年1月、『教育新聞』(教育新聞社)にコラム(10回)を連載。当セミナーをはじめ、講演会、研修会での講師多数。

*エルベメソッド

「まずしっかり見る、聞く姿勢を育てることが最優先」「関心のない物事に対しても注意を向けることができる姿勢づくり」など12項の具体的な教育方針と指導目標を掲げ、学習を通して子どもの成長をめざす指導法。特徴は「発達上の遅れを抱える子どももそうでない子どもも、身につけさせたい力は同じである」。そして、その接し方・教え方、指導の仕方も原則は同じである」という考え方で、26年間の豊富な事例・実績に基づく実践。

セミナーのダイジェストが 単行本に!

これまでセミナーで報告された対談形式の実例の中から7回分をピックアップし、1冊の本にまとめました。
『親が語る、「発達の遅れ」が気になる子どもの教え方①』(編集・発行=当NPO法人/定価1,650円)。書店やオンライン書店でお買い求めください。



主催

特定非営利活動法人 Education in Ourselves
教育を軸に子どもの成長を考えるフォーラム
(〒336-0026 さいたま市南区辻 5-6-12-408)



ホームページの
QRコードです

申し込み／事前申し込み制(定員になり次第、締め切らせていただきます)

▶当NPO法人のHPにアクセスいただき「申し込み専用フォーム」からお申し込みください。

教育を軸に

検索

▶お電話(080-8726-1000)でも受け付けております。

▶FAXでのお申し込みは「12月18日セミナー参加希望」と明記の上、お名前・ご住所・ご連絡先を添えて、048-837-6926宛てFAX願います。

*申込み後に郵送される払込用紙でゆうちょ銀行の振替口座にお振込ください

*部屋の定員(140名)の約半分の人数です(前後左右の座席を1席空けます)
*感染防止対策にご協力ください(入場の際、手指の消毒、マスクの着用、検温をお願いします)

*コロナ禍の状況によって定員が変更になる場合もあります

企画協力／エルベテーク(埼玉県川口市本町4-13-11 電話048-223-8224)
このチラシは2021年度日本郵便年賀寄付金の助成を受けて制作しました